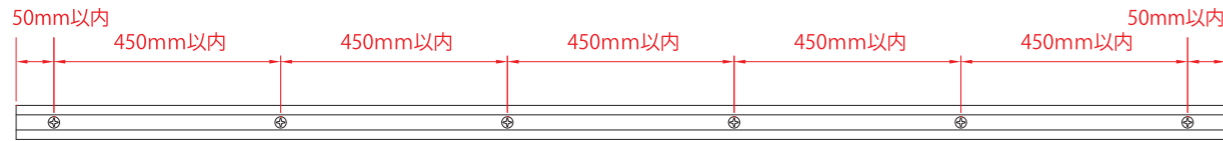


ディスプレイレール取付け注意事項

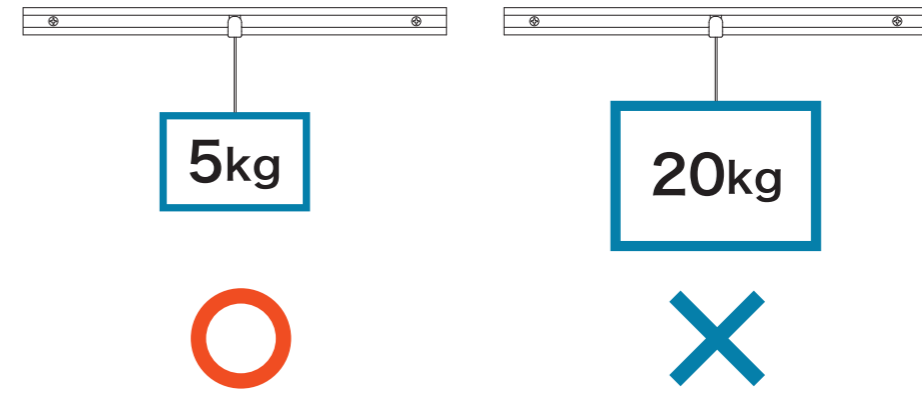


- 1 取付ビスのピッチは、450mm以内で取り付けて下さい。
- 2 端部・ジョイント部は、50mm以内で取り付けてください。
- 3 必ず強度のとれる下地・補強材に取り付けてください。(取付施工例参照)
- 4 ディスプレイレール許容荷重(1メートルあたり25kg)は正しくビス止めされた場合の値です。

ディスプレイレール使用注意事項



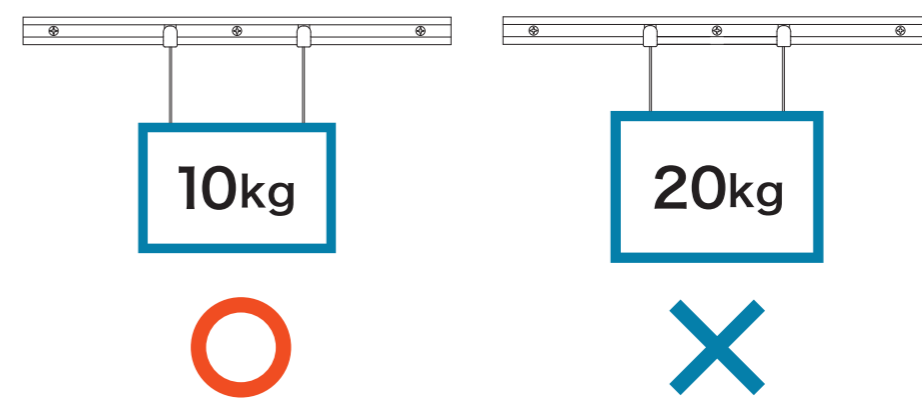
1 製品の許容荷重は必ず確認してください。



例) φ1.2~1.3mm専用コーティングワイヤー使用 → 許容荷重 10kg

許容荷重を確認の上、ご使用下さい。
許容荷重を超えた吊り下げは、ワイヤー破断による落下や破損の恐れがあります。

2 複数本での吊り下げでも許容荷重は大きくなりません。



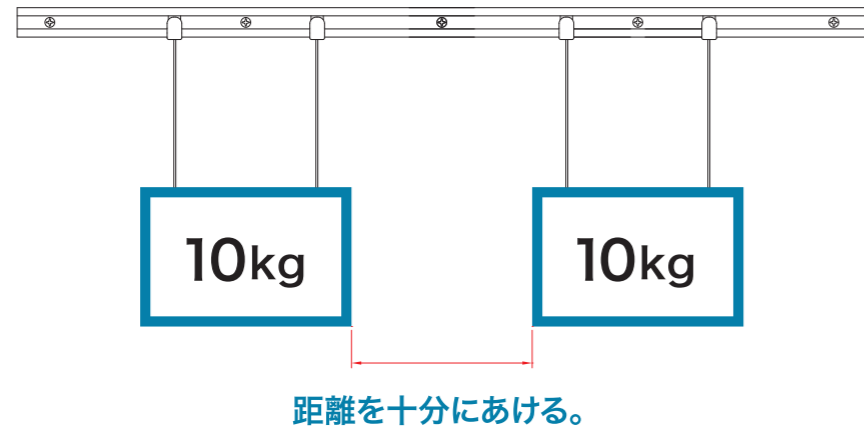
例) φ1.2~1.3mm専用コーティングワイヤー使用 → 許容荷重 10kg

複数本のワイヤーで吊り下げられていても、地震や風などの外力で均等にはなりません。
1本で吊り下げられる許容荷重で使用して下さい。

ディスプレイレール使用注意事項

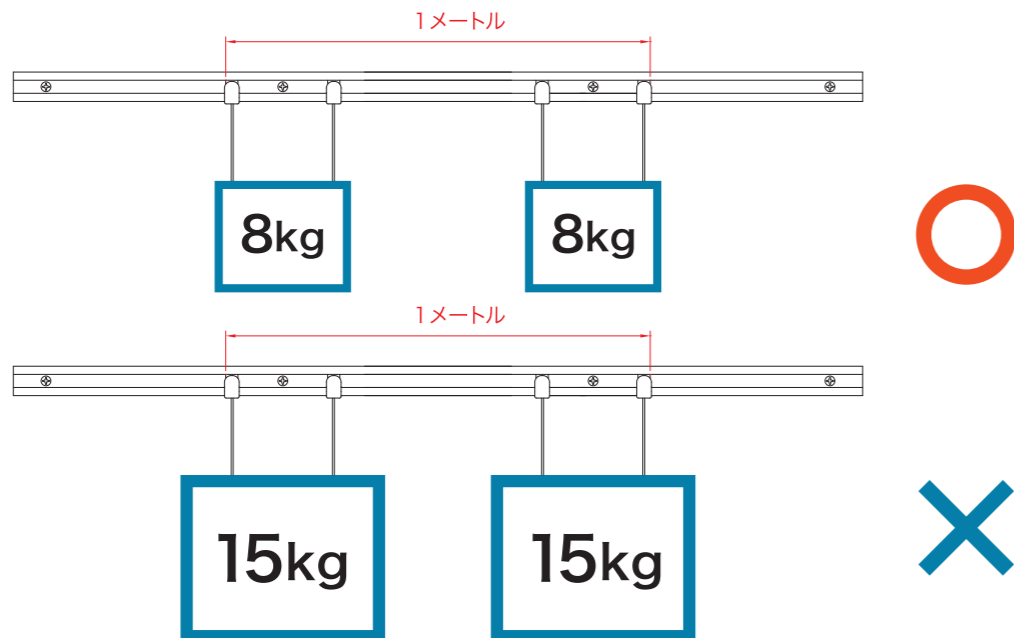


3 展示物の距離に注意してください。



揺れが起こった場合に展示物が干渉しない距離を開けて展示することをお勧めします。

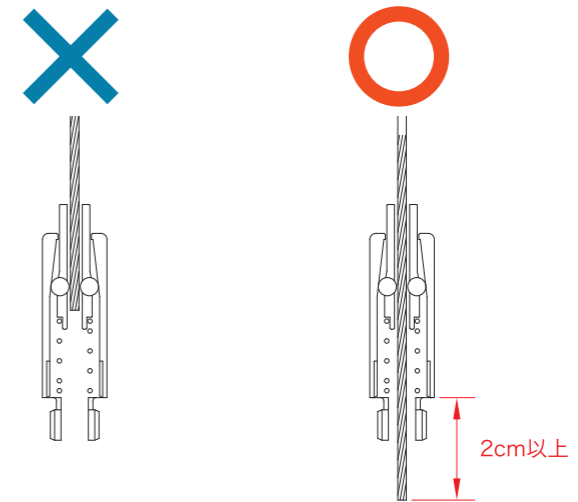
4 レールの許容荷重は1Mあたり25kgです。



レールの許容荷重を確認の上、ご使用ください。



5 ワイヤーはパーツの十分奥まで差し込んでください。



6 荷重はゆっくりと掛けてください。

急激に荷重を掛けると衝撃で許容荷重を超えることがあります。取付けの際は十分注意してご使用ください。

7 折れ・キズ・捻じれ等の損傷したワイヤーは使用しないでください。

損傷したワイヤーは強度が落ちます。損傷の有無を確認してご使用ください。

8 ワイヤーの先端は半田処理・溶断処理されたワイヤーをご使用ください。

切りっ放しの先端はほつれ・抜けの原因となります。専用コーティングワイヤーでは、切りっ放しで使用できます。

9 使用ワイヤーは材質SUS304・7×7の抛り線をご使用ください。

参考荷重は上記ワイヤーでの値となります。それ以外のワイヤーは使用しないでください。

10 屋内専用の商品です。

屋外での使用はしないでください。